

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立信太山青少年野外活動センター
施設所管課・担当	こども青少年局企画部青少年課（電話：06-6684-9441）
条例上の設置目的	野外活動の場を提供することにより健全な青少年の育成を図ることを目的とする。
業務の概要	(1) 青少年の野外活動のための施設を提供すること (2) 青少年の野外活動に関する相談及び指導 (3) 青少年の野外活動の機会の提供 (4) 青少年の野外活動に関する指導者の育成 (5) その他市長が必要と認める事業
成果指標	年間利用者数（全体）／宿泊室稼働率（青少年の家）
数値目標	66,500人／67.5%
指定管理者名	一般財団法人 大阪市青少年活動協会
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	年間利用者数 （全体）	宿泊室稼働率 （青少年の家）
数値目標	66,500人以上	67.5%
年度実績	74,411人	75.3%
達成率	111.9%	111.6%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数（全体）	74,411人	59,208人	15,203人
宿泊室稼働率（青少年の家）	75.3%	60.4%	15.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	75,033,212	60,754,426	0	
	計画	75,033,212	60,754,426		
利用料金収入	実績	25,125,860	20,708,730	216,760	
	計画	24,909,100	26,745,700		
その他収入 （自主事業収入等）	実績	53,170,507	37,360,897	4,281,977	自主事業の拡大による増
	計画	48,888,530	45,285,470		
合計	実績	153,329,579	118,824,053	4,498,737	
	計画	148,830,842	132,785,596		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	56,948,583	53,178,682	-486,217	・効率的な人員配置、変形労働時間制導入による人件費の減
	計画	57,434,800	56,676,800		
物件費	実績	50,367,086	35,087,901	341,564	
	計画	50,025,522	35,363,280		
その他事業費 （自主事業支出等）	実績	45,889,321	30,532,610	5,912,381	・施設利用人数の増加に伴う給食提供の増等
	計画	39,976,940	40,745,516		
合計	実績	153,204,990	118,799,193	5,767,728	
	計画	147,437,262	132,785,596		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
年間利用者数	111.9%	A	
宿泊室稼働率（青少年の家）	111.6%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
【人件費】 ・職員のマルチスタッフ化による業務の効率化を図るとともに変形労働時間制を導入し、予約状況等に応じ柔軟にシフト勤務を実施 【物件費】 ・消耗品や事務用品は、物品リストによって一元管理して無駄を省き、グループのスケールメリットをいかした仕入れの共通化を実施 ・ガス光熱費等は年間を通して監視・分析を実施して適正化を図り、空調機の温度設定を夏季・冬季で設けるとともに、こまめな清掃を行い節減を図った。 【その他】 ・利用者のニーズに合わせたさまざまな野外活動プログラムを提供することによって自主事業の収入増を図ることで全体の収支均衡に努めた。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	A	・熱中症対策として工場扇の設置、自動販売機の設置、オークサイト汲み取り式トイレの環境改善など、諸設備の充実を図るとともにハラル対応食や熱中症対策のお茶の提供など、ソフト面のサービス向上に取り組んだ。 ・和泉市、堺市、泉大津市、岸和田市等の公共施設や商業店舗等へ施設案内やリーフレットを配布するとともに、近隣公共施設や吹田市の自然体験施設におけるイベントに出張し、火起こしやクラフト体験のブース等を出展し、施設の活動プログラムの広報や魅力発信を行った ・昨年度以上に学校園団体向けに付加価値の高いオリジナルプランの体験活動を提供。（令和5年度87件→令和6年度127件）
施設の有効利用	A	・信太山の豊かな自然環境や、特徴的な歴史にふれる機会を提供する事業を実施（信太山オープンデー、森のようちえん等） ・地元中学校との連携・協力をすすめて、信太中学校とは職場体験学習の受け入れを実施 ・近隣公共施設（大阪府立弥生文化博物館、泉大津市立池上弥生学習館）や和泉市との連携・協力（イベント等への参加協力等）
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

【利用者アンケート】 ○配布数970枚 回答数365枚 回収率 38% 満足度について ・スタッフ対応 満足91% 普通9% ・施設利用 満足83% 普通15% 不満2% ・その他、感想・意見 「クラフトは初めての体験だけでなく身近に経験も積むことができてよかった」 「チームビルディングを毎年やっていただきありがとうございます」 「小学校最後のイベントとして「帰りたくない」と言ってくれるほど楽しい時間を過ごせていただきました」 など、肯定的な意見が多かった。
--

令和6年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

- ・前年度より利用者が1万5000人増となり、青少年の家の稼働率も15%伸びるなど実績が上がっていることは非常に評価できる。
- ・物価高騰の影響による収支の悪化もある中で、その赤字分を自主事業の収益で補填するなど、経営努力に努めている。
- ・施設の老朽化などもありながら、利用目的に応じた多彩なプログラムを用意し、手ぶらで行っても楽しめる要素があり、利用者満足度も高く、利用者の増につながっていると推察できる。
- ・学校団体には、生徒や学校の野外活動におけるニーズに合わせた企画立案や事前相談、当日の準備や活動の指導にいたるまでトータルできめ細かいサービスを提供するなど、他の施設にはない貴重で存在意義の高い施設であり、大いに評価できる。
- ・キャンプ場など野外での活動場所での落雷の対策について、利用者に早めの情報提供を行うなど安全確保の検討を求める。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B+	・グランピングなどの個人向けのアウトドア施設が主流となっている中で、団体向けに様々なモデルプランを作成するなど教育的価値のあるサービスを提供している本施設は大変貴重である。引き続き利用者のニーズを捉えた魅力ある事業を実施されることを期待したい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	